

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	国民健康保険事業健全運営事業					
事業の概要	医療技術の進歩と福祉施策の充実により長寿の国となった現在、健康づくりについての意識は高まっており、保険者(町)に対する被保険者の期待は大きくなっているが、双方とも負担が年々増大している。このような厳しい財政状況において、被保険者の健康の保持・増進事業及び疾病の予防・早期発見を図ることで保険給付の抑制を図り、国保財政を健全に維持するものである。					
	目標時期	平成17年度				
	総事業費	12,783	本年度事業費	12,783	交付金交付額	4,404
事業の必要性	医療技術の進歩と福祉施策の充実により長寿の国となった現在、保険者(町)に対する被保険者の期待は大きくなっている。しかし、保険者(町)にとっては保険給付費・老人保険拠出金・介護納付金等が年々増加しており大きな負担となっている。また、被保険者においても町の基幹産業である織物業をはじめ景気は長期低迷にあり、保険税の納付は大きな負担となっている。このような厳しい財政状況において、被保険者の健康の保持を図ることで保険給付の抑制を図り、国保財政を健全に維持するものである。					
事業の有効性	健康増進、疾病の予防・早期発見による医療費の抑制を図り、これに伴い健全財政の維持に寄与するものである。					
事業の効率性						
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果					
	3 リーディング・モデル成果					
	4 広域的波及成果 本事業の必要性を理解し、健康づくりについての意識の高揚を高めることができることとなる。					
	5 行財政改革に資する成果 本事業だけでなく、介護保険事業・老人保健事業の充実などとともに実施することで、効率よく効果を発揮するものである。					
	6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。